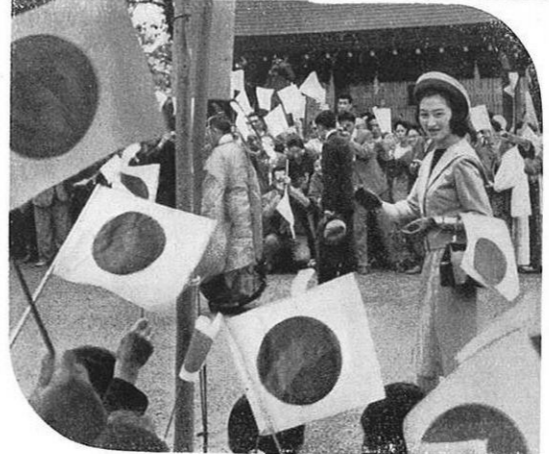
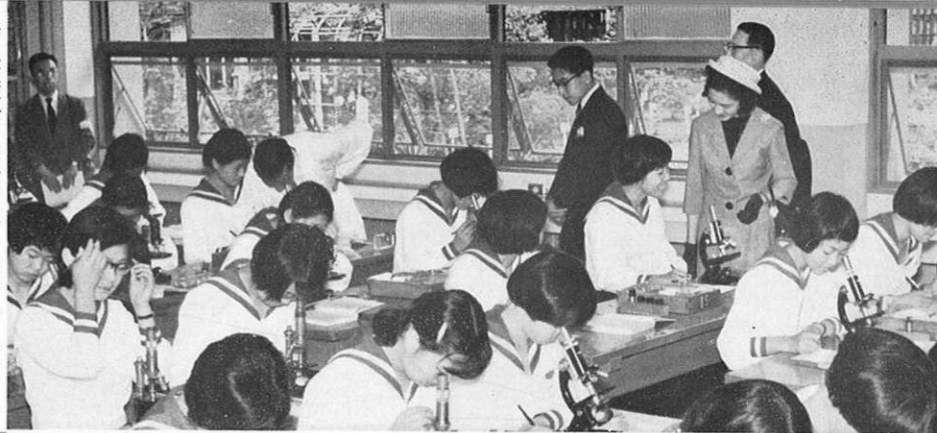


学校では顕微鏡をのぞかれたり、生徒と話されたり。(第一高校)



みかんの香りにつつまれてオートメーション選果機をご覧に(天水町小天農協共同選果場)

遺族席の老人たちも日の丸を振って(護国神社)



ツツジやシャクナゲが乱れ咲くなかを朝のご散歩(阿蘇観光ホテル)

肥後のアカ牛、もズラリと並んでお迎え(農林省熊本種畜牧場阿蘇支場)



風雨をうけて阿蘇火口をご遠望(阿蘇ロープウェイ山上駅)

イヤな梅雨期にぞなえる

ことしも又、うつとおいしい梅雨期がやってきました。

とかく雨期は、家の中も、人の心もしめりがちになるものです。

そこで、このイヤな時期をどうやって気持ちよく過したらよいか、私たちの身のまわりの問題について考えてみることにしましょう。

梅雨によい衣服

まず衣類を次の三つに分類して、各々どんな順序で、いつ実施するかを計画しましょう。

三つの分類

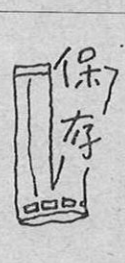
- ① 丸洗いでできるもの(セーターその他手軽な日常着及び毛布等)
- ② 簡易クリーニングするもの(毛織物で汚れ方が少いコート類や上着スポン等)
- ③ クリーニングの専門店に出すもの(簡易クリーニングですむようなものも、隔年おきにはドライクリーニングした方がよい)



① 風通しのよい所で洋服を乾燥させる。

② 十分乾燥したらたたき棒で埃をたたき出す。

③ 織目にそって丁寧にブラシをかける。



- ④ 二口ツのぬるま湯の中にアンモニアとアルコールを各小さじ一杯入れてよく混ぜ、それに和手拭を浸して軽くしぼり洋服全体をたくようにしてふく(たびたびタオルをしぼる)
- ⑤ 特に汚れがひどい部分は、別にきれいなお湯を準備して中性洗剤溶液を歯ブラシにつけて軽くこすり、清水でふきとることをくり返す。
- ⑥ 全体をきれいなぬるま湯でふく(ぬれタオルを当て、全体をプレスしてもよい)

防虫剤を洋服箱かポリエチレンの袋等に入れ、湿気を避けるような状態で保存する。以上のようにして最も痛み易い梅雨期にはいる前にはぜひ済ませましょう。

しめりやすい木部屋

梅雨に入るまではかなり、ホコリが目立つ時期です。春の大掃除も終り、かねて使わない部屋のすみ等もホコリがいつばい

積む頃です。

そのホコリが積んだまゝ、梅雨期にはいけば、かびが生えたりして相当不潔になり、たゞでさえうつとおしい梅雨が衛生上にも悪い生活となります。特に湿気のひどい部屋は畳の下の新聞紙を換えること。床板の下には消炭、木炭の粉をまいておくこと。又食器棚等は特にかびが生え易いものです。重曹水でふき上げ、古いお茶を炒つて四隅におき、臭気を除くと効果的です。雨もりは早く原因をつきとめて処置をしておかないと、思いがけなく大きく家を痛めるものです。打ち雨するような所も手入れして、梅雨に備えておきましょう。

メモ

梅シヨウチュウのつくりかた

家庭でできる夏むきの飲料「梅シヨウチュウ」はいまがつけどき。上手につけるコツは、梅をつけるシヨウチュウと氷砂糖を四、五日前にませあわせておくことです。分量は、シヨウチュウと梅それぞれ一・ハリツトルにたいして、氷砂糖約一キログラムが適当です。

警笛

これは、先にこのなれた村長選挙に拾った話……。「立場上一回位某候補者の選挙事務所顔をなさねばなるまい」と奥さんに話している父親に、今まで眠っていると思っていた中学三年の娘が、床から起き上り「父ちゃん公明選挙を破つたんだらう? 父ちゃん公明選挙を破つちやいや」と意見したという。

その子供の意見に力づけられて公明選挙を行うことが出来たという。誰に公明選挙の話聞いたかとの母の間に、巡回映画の時公明選挙の映画を見て勉強したと答えたそうである。

子供だ子供だと思っている中学生でもこんなに立派な、しっかりした自分の考え、意見をもっているのである。このような子供達の声を、私たちは心して聞かねばならない。

参議院議員選挙も近かだ。子供の父母として決してはずかしくない「清き一票」を投じよう。

(「西合志村報」より)